



嫌気・無酸素・好気法は標準活性汚泥法と同様に微生物を利用した水処理方法ですが、標準活性汚泥法では処理きれない窒素やリンの除去が可能な処理方法です。微生物の働きにより、窒素は好気槽から無酸素槽へ循環させることで窒素除去が可能になり、また、リンは嫌気・無酸素槽を通過して、好気槽へ進むことでリンの除去が可能となります。嫌気・無酸素・好気法はこの窒素とリンの処理のしくみを合わせた処理方法となっています。